

## 児童生徒を支援する力を高める校内研修に関する研究〈5年次〉

～生徒指導・教育相談に関する「実践資料」の活用～

福島県教育センター 教育相談チーム 指導主事 小松 はる佳

### 1 研究の趣旨

本研究のねらいは、校内研修実践資料（以下、「実践資料」）の活用を通して、教職員及び教職員組織の児童生徒を支援する力を向上させることにある。

本チームが平成22年度に実施した「教員のメンタルヘルスに関するアンケート」の調査から、教職員が生徒指導力や人間関係を円滑に結ぶスキル等を身に付ける必要性、教職員集団が組織として機能することの重要性が確認できた。そこで、教職員個々の力量向上と教職員集団の組織力向上の両方の機能を併せ持つ校内研修に着目し、教職員が児童生徒を支援する力を個人かつ組織として高めることができるよう研究を進めることとした。

1年次（平成23年度）は、児童生徒を支援する力を高めるために必要な教職員の力を選定し、選定した力を効果的に高めていくことができるような校内研修実施案の考案を行い、それを基にした校内研修を実施した。2年次（平成24年度）は、児童生徒を支援する力を高めるために必要な教職員の力の分析を進めるとともに、各校において教職員自らが研修を進行し児童生徒を支援する力を高めることができる「実践資料」（小学校版）を開発した。3年次（平成25年度）は、中学校版「実践資料」の開発に加えて、「実践資料」の普及のためのPR及び専門研修内での進行者の育成を行った。4年次（平成26年度）は、「実践資料」の使用状況を調査したり、県内全市町村立小・中・特別支援学校（中核市を除く）・県立特別支援学校に「実践資料」を配付したりすることで、「実践資料」のさらなる普及をめざした。加えて、活用する人にとってさらに使いやすい資料とするための見直しの視点を把握した。さらに、高等学校版「実践資料」の開発を進めるとともに、高等学校において生徒指導・教育相談に関する校内研修を機能させるための工夫を行った。これらの結果、2～4年次のいずれにおいても、「実践資料」を活用した校内研修を実施したことにより、教職員の校内研修に対する満足感や理解度、今後の実践への意欲の高まりとともに、教職員間の同僚性・協働性の高まりがみられた。

今年度は、未開発の内容についての「実践資料」の開発、既開発の「実践資料」を基にした他校種版の「実践資料」の作成、「実践資料」のさらなる普及を行いながら、引き続き教職員及び教職員組織の児童生徒を支援する力の向上をめざしている。また、「実践資料」を活用した校内研修前後における教職員のメンタルヘルスについても確認したい。

### 2 研究の概要

- (1) 未開発の内容（分野）についての「実践資料」の開発
  - ① 「実践資料（案）」の開発
  - ② 「実践資料（案）」による校内研修の実践と有効性の確認
  - ③ 「実践資料（案）」の修正による「実践資料」の作成
- (2) 既開発の「実践資料」を基にした他校種版の「実践資料」の作成
  - ① 校種による内容や事例の検討・追加・補完
- (3) 「実践資料」の普及・活用
  - ① 昨年度の実践校とは特徴の異なる高等学校での「実践資料」を活用した校内研修への支援
  - ② 専門研修での「実践資料」を活用した校内研修の進め方に関する講義・演習
  - ③ 専門研修参加者による「実践資料」を活用した校内研修の実践
  - ④ 過年度専門研修受講者による「実践資料」を活用した校内研修実践への支援
  - ⑤ 専門研修やカリキュラムセンター業務における「実践資料」の活用・紹介
  - ⑥ Web上での「実践資料」の分類・整理
  - ⑦ 研修講座や会議等での「実践資料」の配付・紹介
- (4) 「実践資料」を活用した校内研修前後における教職員のメンタルヘルスの確認
  - ① 教職員のメンタルヘルスに関するアンケートの分析
- (5) 生徒指導・教育相談の推進者の育成
  - ① 過年度長期研究員への継続的支援

### 3 成果と今後の課題

- (1) 成果
  - ① 協力校の校内委員会を中心に、未開発であった進路指導関係の「実践資料」を開発することができた。
  - ② 研修講座等で「実践資料」を活用・紹介・配付したことにより、「実践資料」の普及を図ることができた。
  - ③ 各校の研修担当者が「実践資料」を活用した校内研修に取り組み際、資料の使い方や研修の進め方等について支援を行った。このことにより「実践資料」の活用をより促進することができた。
- (2) 課題
  - ① 同じテーマに関する他校種版「実践資料」の開発並びにWebアップを進めるとともに、Web上での「実践資料」の分類・整理を進めていきたい。
  - ② 「実践資料」を活用した校内研修前後における教職員のメンタルヘルスに関するアンケートの分析を進めていきたい。